

事業番号	419
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	会議録作成管理事業						担当部	議会事務局			
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	議事課				
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	議事調査係			
	総合計画 分野別計画	主目的	7 自治体経営		31 行政運営		1 情報の共有化を推進します					
		副目的										
	予算区分	款	1	項	1	目	1	大	4	中	1	
	根拠法令・個別計画	地方自治法、小牧市議会会議規則										
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	本会議・委員会等の会議録を作成することにより、過去の会議内容の検索を可能とするとともに、開かれた議会をめざす。										
	内容 (手段)	<p>◆25年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会議・委員会等の会議録を調製・保管し、印刷製本したものを関係各所に配布 職員は、会議録の校正・調製・配布を行う。 ・会議録検索システムに使用するデータ作成 職員は、内容の校正を行う。 ・会議録作成支援システム(アミボイス)を使用し、会議録調製の補完を行う。 職員は、会議録(主に委員会)の作成・校正を行う。 <p>◆25年度直接経費の内訳</p> <p>印刷製本費(1,441千円) 筆耕翻訳料(621千円) 会議録検索システムデータ作成委託料(678千円) 会議録作成支援システム借上料(1,772千円)</p> <p>◆26年度直接経費の内訳</p> <p>印刷製本費(1,789千円) 筆耕翻訳料(1,330千円) 会議録検索システムデータ作成委託料(804千円) 会議録作成支援システム借上料(1,823千円)</p>										
	受益者負担	無										

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	4,723	4,617	4,512	5,746	
		正職員	従事者数	人	0.60	0.60	0.50	0.50
			人件費	千円	3,156	3,156	2,630	2,630
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.80	0.80
			人件費	千円	0	0	792	792
		費用合計		千円	7,879	7,773	7,934	9,168
	対前年比		%		98.6	102.0	115.5	
財源	一般財源	千円	7,879	7,773	7,934	9,168		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業 績	活動指標名		単位	H23	H24	H25	H26
	会議録作成回数	回	目標	—	—	—	—
			実績	120	113	129	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H23	H24	H25	H26
会議録作成回数	回	目標	—	—	—	—	
		実績	120	113	129		
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	委員会の数が増えたものの、臨時職員の雇用により、正職員の既存事務の軽減を図ることができ、結果本会議・委員会とも作成を成しえた。			
		事業実施における課題	進展する議会改革により、委員会、本会議の会議数が格段に変化することから、その都度事務分担の再調整が必要となる。			
		事業を縮小・廃止したときの影響	議会活動の記録として、信用性を担保できず、適正な情報を市民に公開することができない。			
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	初年度のため控えていた会議録作成支援システムによる臨時職員の事務分担を増加し、正職員の事務負担の軽減を図る。			
	平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)		
		判定理由	引き続き会議録作成による、適正な議会活動の内容公開に資するため。			
27年度以降の改善案		26年度の事務分担状況と、議会改革の要請に従い、業者発注を含め会議録作成を効率的に運用してゆく。				

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。